

分類	評価項目	評価の視点	観点	点数
ア. 業務経歴等 (企業・担当者の能力等) 【事務局評価】 (100)	(1) 実績 (100)	ア 工事实績の金額	平成27年4月以降、屋根に設置したもので、官民間問わず、太陽光発電設備の設置工事の契約実績の合計額 (40)	6億円(税込)以上 (40)
				4億円以上6億円(税込)未満 (30)
				2億円以上4億円(税込)未満 (20)
	イ 工事实績の件数	平成27年4月以降、屋根に設置したもので、官民間問わず、1件当たり1000万円以上の太陽光発電設備の設置工事の履行実績件数 (30)	1億円以上2億円(税込)未満 (10)	
			1億円(税込)未満 (0)	
			10件以上 (30)	
	ウ 官公庁発注工事実績の件数	平成27年4月以降、屋根に設置したもので、官公庁発注の1件当たり1000万円以上の太陽光発電設備の設置工事の履行実績件数 (30)	5件以上10件未満 (20)	
			2件以上5件未満 (10)	
			2件未満 (0)	
イ. 業務実施計画等(業務に対する具体的提案) 【選考委員評価】 (64)	(2) 事業管理 (20)	ア 施工管理	・本業務を効率的に実施できる体制となっているか ・無理ない施工スケジュールか ・事業実施中に発生しうるリスク(別紙3参照)について、十分に対応できる提案となっているか (6)	特に優れている (6)
				優れている (4)
				普通 (2)
		イ 施設運営への配慮	・施工期間中における、各施設の施設運営に対する配慮や安全対策に関する提案がされているか (6)	不十分 (0)
				特に優れている (6)
				優れている (4)
	ウ 維持管理に向けた提案	・維持、管理等の実施体制、メンテナンス計画の提案は妥当か ・遠隔監視による不具合検知の提案は妥当か ・発電効率向上や設備の劣化への提案が妥当か (8)	普通 (2)	
			不十分 (0)	
			特に優れている (8)	
	(3) 技術提案 (32)	ア 設置方法	・システム構成内容は妥当か ・各施設の屋根の防水機能への影響がない提案となっているか ・各施設の構造、耐荷重、屋根形状、材質等に適した設置方法が提案されているか ・施設周辺への配慮(騒音・振動対策・安全対策・光害対策等)は妥当か (8)	優れている (6)
				普通 (2)
				不十分 (0)
		イ 二酸化炭素排出量の削減効果	・設置するパネル容量、PCS容量の設定に係るシミュレーションは妥当か ・二酸化炭素排出量の削減に向けた具体的な提案があるか ・シミュレーションに基づく削減量は妥当か (8)	特に優れている (8)
				優れている (6)
				普通 (2)
	ウ 品質の提案	・システムの発電効率は高いか ・パネルの法定耐用年数を越えた長期的な使用を見据えた品質の提案となっているか ・パネル出力保証期間が長期、高出力の保証か (8)	不十分 (0)	
			特に優れている (8)	
			優れている (6)	
	エ 付加価値の提案	・停電時の活用として実用的な提案となっているか ・非常用コンセントの設置提案は、実用性の高い提案となっているか ・エネルギーの有効活用に係る提案があるか ・経済メリットに関する提案があるか (8)	普通 (2)	
			不十分 (0)	
			特に優れている (8)	
	(4) その他 (12)	ア 地域等への貢献	・環境教育や地域貢献についての提案がなされているか ・自治体の特性を生かした独自提案となっているか ・効果が期待できるか (6)	優れている (4)
				普通 (2)
		イ 創意工夫	・提案内容に創意工夫がみられるか (6)	不十分 (0)
特に優れている (6)				
ウ 事業コスト 【事務局評価】 (80)	(5) 費用 (80)	ア 事業総額	・提案金額 (80) ※国交付金は考慮しない	特に優れている (6)
				優れている (4)
				普通 (2)
				不十分 (0)

※評価点(500点) = ア(業務経歴(100点)) + イ(業務実施計画(64点) × 5人) + (価格(80点))

(最低見積金額/見積提示金額) × 80
(80)